

たかいせ

8月

2018年241号

ものがたい



■今月の展示コーナー

2020年、夢に向かって

(エントランス展示) P.2

東京あんなとこ・こんなとこ(階段下の展示) P.3

■第159回芥川賞・直木賞

ミニギャラリー(2階ホールわき) P.4

■新聞書評に載った本・新刊案内 P.5

■図書館からのお知らせ P.6・P.7

■高井戸図書館カレンダー P.8

2020年、夢に向かって

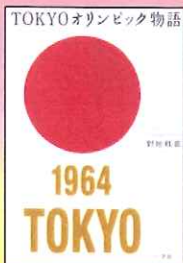
4年に1度のスポーツの祭典が56年ぶりに日本で開催されます！高井戸図書館では、より深く大会を楽しむために、様々な切り口から資料を集めて展示します。みんなで応援して感動と喜びを味わいましょう！

『パラリンピックの楽しみ方』



—ルールから知られざる歴史まで— 藤田 紀昭／著 小学館
日本が本格的な障がい者スポーツというものを広く知ったのは1964年の東京オリンピックと同じ年に開催された東京パラリンピックでした。本書は競技の見どころやルール、歴史、パラリンピックにまつわる様々な問題点などを分かりやすく解説しています。

『TOKYO オリンピック物語』 野地 秩嘉／著 小学館



大成功に終わった1964年開催のオリンピック。日本は敗戦からの復興と繁栄を世界に知らしめました。このオリンピックを創り上げたのは、がむしゃらに突き進んだ各界の精鋭たちでした。今の時代の私たちに果たして同じことが出来るでしょうか？取材を始めて15年もの年月がかかったノンフィクションの傑作です。

『これならわかるオリンピックの歴史 Q&A』

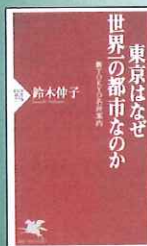


石出 法太／著、石出 みどり／著 大月書店
2500年前の古代オリンピックから近代オリンピックとして復活してから100年あまり、オリンピックのあり方は大きく変化しています。夢と希望を与える反面、国際政治の対立や商業主義など光と影の両面をふまえています。素朴な疑問から答えを考えさせられる問題まで88のQ&Aを紹介しています。

東京あんなとこ・こんなとこ

東京オリンピックに向けて開発が進んでいる東京。もう見納めの場所なんか存在するのではないのでしょうか？遠くへ旅行に行かなくても近くに知らないころがまだまだあるはず、公園、神社、建物、など知られざる東京の地を発掘してみませんか？

『東京はなぜ世界一の都市なのか』



—新 TOKYO 名所案内—
鈴木 伸子／著 PHP 研究所
今や世界の観光都市へと成長した東京はアニメ、ファッション、相撲や歌舞伎の伝統芸能、日本文化のあらゆるもので外国人観光客を取り込んでいる。その成長の要因を考察しています。

『東京遺産な建物たち』



—Tokyo heritage 30—
東京新聞「東京遺産選定委員会」／監修 新紀元社
年々移り変わる、都市の景色、でもこれだけは残しておきたい、建物、お店を写真で紹介しています。そこからは文化の香がにおいたちます。

代々木の新国立競技場外観がだいぶ出来てるねー。



まめちしき

オリンピック後に建て替えを計画されている神宮球場、秩父宮ラグビー場。場所が入れ替わるという話です。

第159回芥川賞・直木賞

芥川賞



父の転勤で、古い因習の残る村に転校になった歩。すぐに級友ともうちとけられたが、少年たちの間では、恐ろしいゲームがおこなわれていた。

文學界 2018年5月号

『送火』

高橋弘希／著
文藝春秋

直木賞



父の勤務先の美術学校で父を刺殺した女子大生・聖山環菜。やがて、環菜の過去が浮かび上がってくる。

『ファーストラヴ』

島本 理生／著
文藝春秋

新聞書評に載った本



貸出中の場合は、予約をすることができます。
カウンターへお気軽にお申し付けください。

『憂鬱な10か月』

イアン・マキューアン／著 新潮社

■主人公である“わたし”はまだ母親の胎内にいる。
胎内でいろいろな声を聴いているうち。不穏な話をうかがいし
るが胎内にいるのでどうしようもない、なんとかせねば？



新刊案内

ほぼ毎週、火曜日と金曜日に新刊が入ってきます。
こちらも貸出中の場合は、ご予約ください。



ミニギャラリー

(2階のホールわぎ)

『知美先生の書道教室作品展』

塩原 知美

高井戸図書館ミニギャラリーは地域住民の趣味、特技、生涯学習で学んだ事柄の発表の場です。人の輪を広げ、図書館が交流スペースになることを目的としています。随時募集をしているので、お気軽にスタッフまでお声がけください。

『ちゃんと歩ける日光街道 奥州街道』

－日光道中二十一次 奥州道中十次－

八木 牧夫／著 山と溪谷社

■旅の手段は鉄道や車、飛行機、益々便利で高速になっていきます。そんな時ですから、江戸時代の旅人に思いを馳せながらゆっくりと街道を辿ってみませんか。先を急がずに周りの景色を楽しみながら歩けば、思わぬ発見や素敵な出会いが待っているかもしれませんよ。



『おもしろ動物折り紙』

－かわいいけれど、キレがある!－ 木村 良寿／著 日貿出版社

■子どもから大人まで楽しめるユニークな動物折り紙の本です。
小物や背景もとてもかわいらしく、遊び心満載で見ているだけで、楽しめます。どれもが立体的で難しそうですが、丁寧な折り図がありますので是非挑戦してみてください。



図書館からのお知らせ

- イベントのお申し込みは、お電話かカウンターで受付けています。
- 明記していない場合、会場は2階のホール。開場は開始時間の30分前です。
- 詳しくは、館内ポスター・図書館ホームページで確認できます。

夏休みちびっこシアター 16mmフィルム上映会

『おおきなかぶ』 21分

『だるまちゃんどてんぐちゃん』

『だるまちゃんとかみなりちゃん』 2話 23分

日時 8月18日(土) 午後2時～3時

対象 幼児～小学生とその保護者 定員 先着45名

申込み 申込不要です。直接会場へお越しください。

よむよむラリー

期間 7月21日(土)～8月31日(金)

対象 乳幼児～小学生

夏休みはスタンプラリーにチャレンジしよう!

- ①本を3冊以上借りる
 - ②おはなし会や行事に参加する
 - ③おすすめ本の紹介をする
- ①～③でスタンプが1つずつもらえるよ。
スタンプが5つたまったら、すてきなロゼットをプレゼント!
※ ラリーの台紙はカウンターでもらってね!



ロゼット
プレゼント

8月 DVD 上映会

「杉並ゆかりの文化人」 未来へ伝えるメッセージ

女優 渡辺 美佐子 「出会いに導かれて」



日時 8月11日(土) 午後2時～3時頃まで

(開場は開演の30分前)

短編:「出会いに導かれて」15分 長編:「語る」44分を上映します。

1932年生まれ。

座・高円寺での舞台主演や朗読劇「夏の雲は忘れない」をはじめ、芝居・映画・テレビ60年を越えて活躍する、日本を代表する名女優。

染織家 佐々木苑子 「糸の旅をつづけて」

日時 8月25日(土) 午後2時～3時頃まで

(開場は開演の30分前)

短編:「糸の旅をつづけて」15分 長編:「語る」55分を上映します

1939年生まれ。

糸糸を自然の草木で染め、布を織る佐々木さん。身近な鳥や草花を題材に、絵柄の技法で織りあげる独自の紬織で、人間国宝に認定されました



場所:高井戸図書館2階 多目的ホール

先着:40名 事前申込はありません。

当日高井戸図書館までお越しください。

9月 DVD 上映会予告

「杉並ゆかりの文化人」 未来へ伝えるメッセージ

クラシックギター奏者 荘村清志 「想いを奏でる」

日時 9月29日(土) 午後2時～3時頃まで

(開場は開演の30分前)

高井戸図書館カレンダー 8月

日	月	火	水	木	金	土
			1 ♥♠	2	3	4 ♠
5	6	7	8 ♥♠	9	10	11 ★
12	13	14	15 ♥♠	16	17	18 ★♠
19	20	21	22 ♥♠	23	24	25 ★
26	27	28	29 ♥♠	30	31	

8月6日・16日は休館です

■ 開館時間

月曜～土曜 午前9時～午後8時

日曜・祝日 午前9時～午後5時

■ 休館日

第1月曜と第3木曜

※祝日と重なった時は翌日が休館

■ 催し物

♠ おはなし会 午後3時30分～午後4時

♥ あかちゃんおはなし会
午前11時～午前11時30分

★ イベント (詳細は中をご覧ください)

■ 2階ホールの使用状況

閉室

【臨時閲覧席】

(どなたでもご利用できます)

午前9時～午後5時

午前9時～午後8時

午後1時～午後5時

午後1時～午後8時

【YA広場】(中高生専用の部屋です)

放課後～午後7時

たかいど ものがたり

2018年8月 第241号

発行 杉並区立高井戸図書館

〒168-0072 杉並区高井戸東1-28-1

電話番号 03-3290-3456

ホームページ パソコン版

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/>

携帯版

<http://www.library.city.suginami.tokyo.jp/m/>